



情報部門 花田 英輔 教授が
「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」における
パネルディスカッションのコーディネータを担当

【概要】

2022 年 3 月 1 日から 22 日まで「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」(総務省・電波環境協議会共催)がオンデマンドで配信されます。シンポジウムの内容は、2021 年 7 月 30 日に発表された「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き(改定版)」についての紹介、医療機関における新たな電波の利用例の紹介と、電波の安心・安全な利用と病院建築などをテーマにした有識者による講演、パネルディスカッションが予定されています。当日、花田教授はパネルディスカッションにおいてコーディネータ(司会)を務め、事例紹介等も行います。

【本文】

2022 年 3 月 1 日から 22 日まで、総務省と電波環境協議会の共催により「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」がオンデマンドで配信されます。シンポジウムでは、まず 2021 年 7 月 30 日に発表された「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き(改定版)」についての紹介があり、次に「医療機関における新たな電波利用の可能性」と題して医療機関における 5G や無線 LAN の新たな利用例の紹介、さらに「医用テレメータにおける安心・安全な電波利用の取組」と題して、日本建築学会が 2021 年 9 月 25 日発行した医用テレメータ関するガイドラインに基づく、電波の安心・安全な利用と病院建築などをテーマにした有識者による講演が行われます。そのほか、「電波の安心・安全な利用と医療建築(仮題)」と題したパネルディスカッションが予定されています。花田教授は本シンポジウムのパネルディスカッションでコーディネータ(司会)を務め、事例紹介等も行います。

花田教授は本学赴任前に 2 つの大学病院医療情報部に長年勤務しており、病院内における情報システムおよびネットワーク(特に無線通信)についての研究業績が豊富です。また、「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き(改定版)」(電波環境協議会、令和 3 年発行)を作成した「医療機関における電波利用推進委員会」で副委員長を務めたことに加えて、日本建築学会が発行した「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説 ー医用テレメータ編ー」の作成にも深く関わりました。また、電波利用と病院建築の関係について、国内外で研究発表も複数行っています。

今回のシンポジウムは、総務省と電波環境協議会が共催で毎年行っているものですが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、昨年と同様、講演およびパネルディスカッションは事前収録され、オンデマンドで配信されます。

聴講は無料ですが、事前申込み制となっています。詳細は総務省ホームページ(https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban16_02000276.html)をご覧ください